

2026年

豊山会 山行

2025 年 12 月 14 日現在

実施日 **2月 12日** 木曜日

場所 里山歩き(旧甲州街道犬目宿) 初級

距離・時間 約14キロ 約4.5時間(休息は別) ※鳥沢駅までは 17km5 時間

標高差 約370m

集合場所・時間 上野原駅北口9時40分

練馬駅→7時 48分→高尾駅(JR中央本線・甲府行)9:17 発→上野原駅(標高 186m)9 時 33 分

山谷バス停時刻 15 時 32 分

コース案内

上野原駅～野田尻宿(311m)～談合坂 SA(昼食)～犬目宿(521m)～山谷バス停(493m)～鳥沢駅(314m)

五街道のひとつ甲州街道は、江戸日本橋を起点に、内藤新宿、下高井戸、上高井戸、布田五宿、府中、日野、八王子を通り小仏峠から甲府を経て信州の下諏訪に至る、200 キロ強にも及ぶ約 53 里の道である。

甲州街道は当初、江戸城と甲府城を結ぶ軍事目的を主眼としたものだったが、江戸城に危機が及んだときの避難路だったという説もあり、これは甲府城を有する甲府藩が親藩であること、沿道の四谷に伊賀組・根来組・甲賀組・青木組(二十五騎組)の 4 組から成る鉄砲百人組が配置し、鉄砲兵力が将軍と共に甲府までいったん避難した後に江戸城奪還を図るためである。そして、江戸中期頃から、甲州・信州などから江戸への流通の道として重要性を増して行き、甲府城に詰める武士「甲府勤番」や八王子千人同心、富士講(富士山信仰の組織)にさらに毎年 4 月には、幕府御用達の宇治茶を江戸まで届けるお茶壺道中も通り、街道筋は賑わいを見せ、江戸 100 万人の生活を支える動脈として発展した。

犬目宿は江戸から見て野田尻宿の次の宿にあたり、郡内地方で最も標高が高いところにある宿場です。この宿場のそばにある犬目峠からは美しい富士山を一望でき、葛飾北斎の「富嶽三十六景 甲州犬目峠」、歌川広重の「不二三十六景 甲斐犬目峠」に描かれた場所としてよく知られています。犬目宿は、人気のなかった地域に新たに、1713(正徳 3)年に設置された宿場です。本来は、現在の位置より700m 南に集落があったといわれています。宿場通りの西に位置する犬嶋神社と宝勝寺が、西からの侵略を守っており、江戸防御のための戦略的な構えとなっていました。宿場の通りの長さは約 300m で、1970(昭和 45)年の大火で大半が消失してしまいましたが、今も町並みには宿場の雰囲気が残されています。この宿場は宿場の中ほどに生家跡を示す標識が立っています。

また、宿場の東にある高台には犬目兵助の墓が残っています。



葛飾北斎「甲州犬目峠」(『富嶽三十六景』)



上野原駅
↓
野田尻宿
↓
談合坂 SA
(駅から 3 時間)
13 時 45 分出発
↓
犬目宿
↓
山谷バス停
(談合坂から 1.5 時間)
バス 15 時 32 分始発
↓
鳥沢駅
(バス停から約 3km)



旧甲州街道 ウォーキング マップ

野田尻宿
犬目宿



上野原宿
鶴川宿

旧甲州街道 ウォーキング マップ

野田尻宿
犬目宿



上野原宿
鶴川宿

甲州街道は、徳川幕府が開設した五街道の一つ。日本橋から下諏訪までの街道にあった四十五宿のうち、上野原市内には四宿があり、今もなお当時の面影が大切に残されています。

歴史の香り漂う旧甲州街道を辿る旅に、あなたもパンフレット片手に出かけてみませんか。ささやかな発見に出逢えるはずです！

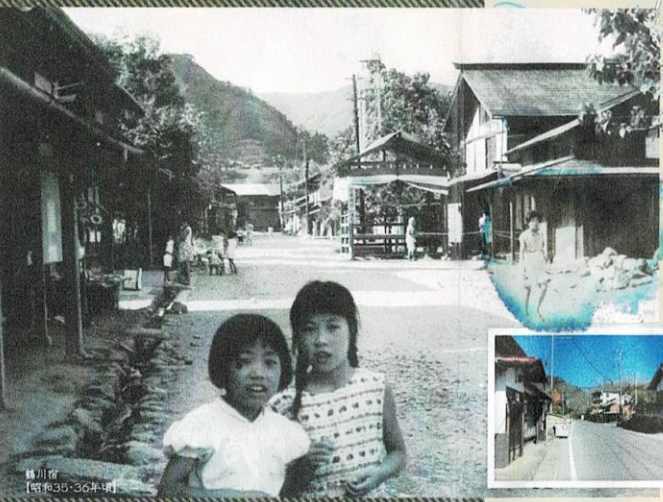
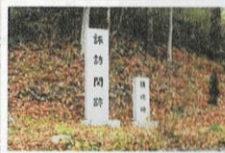
諏訪番所跡
相州甲州国境（現在の相模原市との県境）に位置し、街道を行く旅人を取り締まった番所。江戸へ入る女性には手形を必要としたそうです。現在は碑が残っています。

塚場（一里塚跡）
江戸から十八番目。地蔵神社が境内にあります。

上野原宿
甲斐国最西の宿場。旅籠屋も多く湯治場のある宿場であったと云われており、稲米神降の面影が今も残っています。

安藤広重は「東海道五十三次」として、寛政10年（1798）の宿場を「上野原宿」として描き、酒まんじゅうの店が建ち並んでいます。

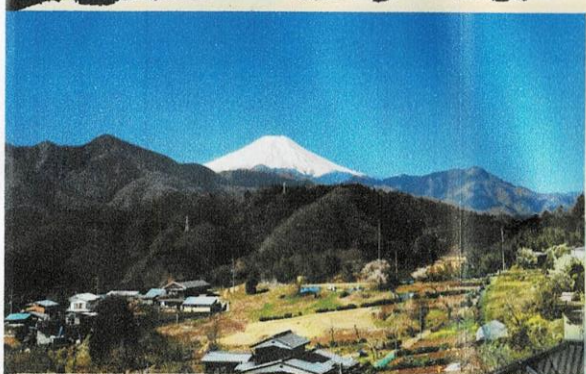
鶴川宿
昔は、水量が多く徒歩で渡るのが困難であった鶴川渡。先にあった鶴川宿で、村のほとんどが宿屋を経営していたとされており、現在はその屋敷が残っています。



山梨県 上野原市



お問い合わせ
上野原市経済課・上野原市観光協会
〒404-0192 山梨県上野原市上野原3-32 TEL 0554-82-3170 FAX 0554-82-1086
http://www.city.unohara.yamanashi.jp E-mail: kankou@city.unohara.lg.jp



犬目宿から望む富士山



葛飾北斎(富嶽三十六景 甲州犬目時)

産頭(ころがし)
盲人が谷底へ転落してしまっ
た云われの残る場所



矢坪坂古戦場跡
北条氏と細川内領主小山田
氏が激突した戦場



大目一里塚跡
現在は跡が残されている
だけですが、頼川宿から
大目宿への道中にあつ
たことが伝えられていま
す。

野田尻宿
旧宿場の面影
を今も色濃くと
どめています。
明治天皇も小休
された場所な
りです。



明治天皇御小休所跡碑

萩野一里塚跡
萩が植えられたことの多
かった一里塚ですが、萩
野には松が植えられたそ
うです。現在は看板が残
るのみ。



香美神社(観音堂)
境内に大きな門の木も
あったことから村名にも
なりました。境内には観
音堂があります。



長峰の巻跡
武田信玄公の家臣が北条
氏の侵略から守るために
築いた巻跡。現在は跡が
残るのみ。



大目宿
葛飾北斎が描いた「富嶽
三十六景 甲州犬目時」
で有名な宿場。富士山の
眺望は絶景です。富士山
こつた甲州一揆の指揮
者、大目助の墓が残っ
ています。



旧甲州街道石畳
往時の風情感しる石畳道



大目市境手前からの富士山の眺望

鳥沢駅	3.6km	60分	3.0k	山谷	0.6k	20分	1.3km	20分	1.2km	10分	0.5km	15分	0.9km	15分	0.7km	20分	1.2km	10分	0.7km	10分	0.7km	25分	1.5km	30分	1.9km	10分	0.6km	20分	1.2km
鳥沢駅	3.6km	60分	3.0k	山谷	0.6k	20分	1.3km	20分	1.2km	10分	0.5km	15分	0.9km	15分	0.7km	20分	1.2km	10分	0.7km	10分	0.7km	25分	1.5km	30分	1.9km	10分	0.6km	20分	1.2km
鳥沢駅	3.6km	60分	3.0k	山谷	0.6k	20分	1.3km	20分	1.2km	10分	0.5km	15分	0.9km	15分	0.7km	20分	1.2km	10分	0.7km	10分	0.7km	25分	1.5km	30分	1.9km	10分	0.6km	20分	1.2km

鳥沢駅 3.0k 山谷 3.9k 接合SA 8.2k 上町原駅 2.5k

上町原駅 2.5k 中央本線 甲州街道 西方津駅 2.5k